

静岡大学人文社会科学部・アジア研究センター

第一回・国際ワークショップ

# アジアの近代化と日本

—中国とモンゴルにおける医療・衛生・芸能—

日時:2016年11月18日(金)

13時00分～18時00分

場所: 人文社会科学部 A 棟 6 階大会議室

主催: 静岡大学人文社会科学部・アジア研究センター

主旨説明: 13:00～13:10

大野旭(静岡大学人文社会科学部・教授)

## 研究発表

13:10～14:00

1. 戸部健(静岡大学人文社会科学部・准教授)

「近代中国における病気予防意識の多様性—衛生の近代化と個人の養生」

14:30～15:20

2. ハスチムガ(宇都宮大学国際学研究科・博士課程)

「第二次世界大戦中の内モンゴルにおける医療・衛生の改革について—興蒙委員会を中心に」

★ 休憩 15:50～16:00 ★

16:00～16:50

3. アルタンバガナ(静岡大学人文社会科学研究科・修士課程)

「紅いこずえ＝ウランムチル」—社会主義中国における宣伝政策とモンゴル人の文化戦略

16:50～17:10 コメント(山本達也・静岡大学人文社会科学部・准教授)

総合討論

18:00～懇親会(人文社会科学部 C 棟 305 室)

